

深刻化する運転手不足に即戦力として期待 定年制インターンシップ

千歳・恵庭地域援護センター

自衛隊札幌地方協力本部千歳・恵庭地域援護センターは、6月10日（火）、恵庭市に本社を置き、道内外で一般貨物自動車運送事業を行うテーオー運輸株式会社の協力を得て、退職予定まで3年以内の若年定年制隊員16名に対し、インターンシップを行いました。

本インターンシップは、退職予定の若年定年制隊員に対し、隊員の再就職に係る希望の具体化や再就職後の早期離職防止を図ることを目的としています。

はじめに、企業担当者による業界説明、会社の概要説明が行われ、続いて自衛官OBとの懇談、その後、トレーラの見学、積荷や運行業務の説明などの研修が行われました。

最後に全般を通じた質疑応答が行われ、参加した隊員からは「業務内容及び道内便・道外便の勤務形態についてイメージをつかむことができた」「再就職に向けて必要な資格を取得したい」などの再就職に対する意欲的な声が寄せられました。

自衛隊札幌地方協力本部は、企業等に対し自衛官の有用性を周知するとともに、隊員が再就職準備を不安なく進められるよう、部隊と連携を図りつつ親身な就職の援助を行っていきます。



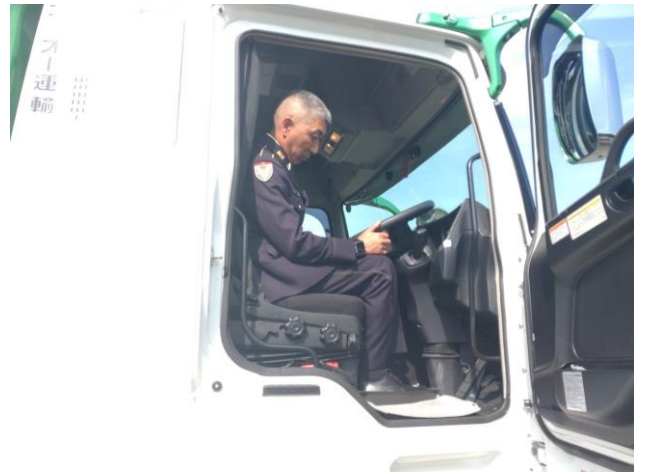
概況説明を受ける参加者



O Bの説明に耳を傾ける参加者



トレーラを見学する参加者



トレーラに乗車する参加者



昨日実施された積荷の説明を受ける参加者



運行業務に関して質問をする参加者